

## (1) 令和3年度の授業実施方針

4月からの前期授業は、大学の活動指針レベル1.5により、次のように実施します。ただし、今後の新型コロナウイルスの感染状況、社会情勢によっては、授業実施方法を変更する場合があります。

1. 次項に掲げる科目以外の各科目では、対面授業を実施します。対面授業は、感染防止対策をとったうえで、履修者全員を収容できる規模の教室で行います。
2. 教養科目のうち、履修者が多いと見込まれる次の科目では、オンデマンド授業を実施します。

〔オンデマンド授業を実施する科目〕

ジェンダー研究入門・ジェンダー研究Ⅰ～Ⅳ・自然と生命全科目・世界と自己全科目・ 市民と社会全科目・歴史と文化Ⅰ～ⅧおよびⅩ・現代の課題Ⅰ～Ⅸ
---

3. オンデマンド授業では、授業の動画を時間割上の時限までにアップロードすることを基本とします。受講の詳細については、各科目の指示によってください。
4. オンデマンド授業を開始した科目のうち、履修者全員を収容することが可能な教室が配置できる場合は、学期途中から対面授業に切り替えます。
5. 対面授業に遠隔授業の方法を併用して実施することがあります。遠隔授業を受講できる通信環境を整えておいてください。

学生のみなさんは、感染防止対策を徹底し、授業に出席してください。基礎疾患があつて対面授業に出席することが困難な方は、医師の所見が記された書類を添付して、本学の保健センターに申し出てください。

感染状況、社会情勢により、活動指針がレベル2に切り替わった場合、遠隔授業が中心となります。レベル2において対面授業を実施する科目については、別途提示させていただきますのでご覧ください。